日　本　史

(問　題)

2016年度

〈H28103319〉

注　意　事　項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～11ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、ＨＢの黒鉛筆またはＨＢのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
   (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
   (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	●良い　◎悪い　◐悪い
マークを消す時	○良い　◎悪い　◐悪い

5. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
6. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

Ⅰ　次の**文章**を読み，**問１～８**に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。

古代の税制について考えてみよう。国家が税をとるのは自明な行為ではなく，様々な歴史的背景によって行われるようになるものであり，さらに徴税のためのシステム(a)ができてはじめて可能となる。

律令は中国の制度を移入(b)したものであったので，律令国家(c)の下でとられた租・庸・調もまた，中国的な税制であった。しかし，律令国家を建設するにあたって，それまでの社会のあり方を無視して新しい制度を導入できたわけではなかった。

租は，収穫の３％程度を納める税であるが，これは神への初穂貢納という農耕儀礼(d)に由来し，それを律令的な税制として整備したものである。

庸は，歳役の代納物であるが，大王の宮に仕えるために地方から徴発された者の食糧などを，地方に残った者が奉仕のかわりに負担したチカラシロの系譜をひいている。

調は，地方の特産物を中央政府に納めるものであるが，そもそもは新羅(e)において，服属儀礼の際の貢納物を税としたものを調と称しており，その用法を日本に移入したものであると考えられている。そのため調は，服属した地方豪族による天皇への貢納を，律令税制の枠組みに組み込んだものである。平城京の左京三条二坊にあたる場所にあった奈良時代の政権担当者(f)の邸宅跡からは，膨大な量の付札木簡が出土したが，これらをみると，地方ごとに多様な品目を生産していることが分かる。これは，調が地方豪族による貢納物であったことの名残りといえよう。

さらに庸や調の徴収にあたっては，畿内(g)は畿外に比べて優遇を受けていた。これは，畿内の勢力が畿外を支配する形態をとったヤマト政権の構造がそのまま律令国家にも引き継がれたことを意味している。このように，古代国家は中国的な支配体制をそのまま導入したわけではなく，氏族制など律令制以前からの制度(h)を温存しつつ律令制を受け入れたということができる。

問１　下線部**a**に関連して，律令制における徴税方法とそれを支えたシステムについて述べた文として，誤っているものはどれか，１つ選べ。

ア　戸籍は６年に１度，計帳は毎年作ることになっていた。

イ　戸籍は大蔵省によって作成された。

ウ　春に稲を貸し付け，秋に利息とともに回収する出挙が行われた。

エ　租は主に郡家などの正倉に納められた。

オ　女性に班給される口分田は男性の３分の２であった。

問２　下線部**b**に関連して，唐から移入された文物について述べた文として，正しいものはどれか，１つ選べ。

ア　曇徴によって，墨の製法が伝えられた。

イ　円仁や円珍によって，天台宗に密教が取り入れられた。

ウ　王仁によって，『論語』がもたらされた。

エ　欽明朝に，暦博士が渡来した。

オ　奝然によって，釈迦如来像がもたらされた。

問３　下線部**c**に関する次のⅠ～Ⅳを古い順で並べたとき，正しい組み合わせはどれか，１つ選べ。

Ⅰ　養老律令が施行された。

Ⅱ　『延喜式』が編纂された。

Ⅲ　藤原京から平城京に遷都した。

Ⅳ　庚寅年籍が作成された。

ア　Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳ	**イ**　Ⅰ→Ⅳ→Ⅲ→Ⅱ
ウ　Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ→Ⅳ	**エ**　Ⅲ→Ⅱ→Ⅳ→Ⅰ
オ　Ⅳ→Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ	**カ**　Ⅳ→Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ

問4　下線部**d**として，正しいものはどれか，１つ選べ。

ア　盟神探湯　　**イ**　裳着　　**ウ**　加持祈禱　　**エ**　陣定　　**オ**　新嘗祭

問5　下線部**e**と日本列島との関係について述べた文として，正しいものはどれか，１つ選べ。

ア　大伴金村は，新羅への「任那四県」割譲がもとで失脚した。

イ　外交使節の来日に際して，能登客院が利用された。

ウ　外交関係の悪化により，遣唐使の航路として北路がとれなくなった。

エ　９世紀以降，日本との交流はなくなった。

オ　白村江の戦いに際して，同盟を結んだ。

問6　下線部**f**の人物を滅ぼしたのは誰か，１人選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　藤原良房　　**イ**　藤原広嗣　　**ウ**　藤原宇合　　**エ**　橘奈良麻呂　　**オ**　和気清麻呂

問7　下線部**g**にあてはまらない国はどれか，１つ選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　大和　　**イ**　近江　　**ウ**　和泉　　**エ**　摂津　　**オ**　河内

問8　下線部**h**に関して述べた文として，誤っているものはどれか，１つ選べ。

ア　筑紫国造磐井の反乱を契機に，屯倉が設置された。

イ　豪族に属する部民を部曲，私有地を田荘といった。

ウ　地方豪族には君や直などの姓が与えられた。

エ　四等官制に基づく郡司の地位が，地方豪族に与えられた。

オ　伴造が職掌に応じて王権に奉仕した。

Ⅱ　次の**文章**を読み，**問1～8**に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。

1189年，源頼朝は，奥州藤原氏(a)を滅ぼした。これによって鎌倉幕府は一応の安定を得たかに見えたが，(b)頼朝が死去すると御家人などの間で争いが続き，将軍までも巻き込まれるありさまとなった。幕府と朝廷との関係も不安定なものとなり，1221年，後鳥羽上皇は北条義時追討の宣旨を発して兵を挙げた。ところが，たたかいは幕府方の圧勝に終わり，幕府は朝廷に対して圧倒的優位に立つこととなった。これが承久の乱(c)である。

幕府の内部では，執権北条氏を中心とし，合議制によって幕政が運営される状態が続いたが，北条時頼が執権となり，三浦一族を滅ぼしたあたりから，北条氏嫡流（得宗）の独裁的様相が見られはじめた。また，幕府は朝廷にも政治改革を求め，［ 1 ］上皇の院政下で評定衆が置かれるなどの対応が行われた。

時頼の子，時宗が執権の時，(d)2度にわたって元軍が九州に襲来した。なんとか退けたものの，御家人たちのはらった犠牲は大きかった。その一方で得宗は権力を拡大し，それに絡む政争も起きた。得宗の御内人［ 2 ］は有力御家人と対立して勝利したが，［ 3 ］によって滅ぼされている。こうしたなか，得宗主導の幕府に対する不満が高まり，反体制的動きをする悪党(e)が活動を広げていった。

1318年に即位した後醍醐天皇(f)は討幕の計画を積極的に進めるようになり，反幕府勢力の動きが活発化していった。1333年，ついに鎌倉幕府は滅亡するが，長い目で見れば，存在した大半の時期において，内外の難問への対処に追われていたといえよう。

問1　下線部**a** 3代の人物Ⅰ～Ⅲを時代の古い順から並べたとき，正しい組み合わせはどれか，1つ選べ。

Ⅰ　基衡　　Ⅱ　秀衡　　Ⅲ　清衡

ア　Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ　　**イ**　Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ　　**ウ**　Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ

エ　Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ　　**オ**　Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ　　**カ**　Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問2　下線部**b**に関連して，この間の争いで滅ぼされた人物として誤っているのは誰か，1人選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　梶原景時　　**イ**　源頼家　　**ウ**　比企能員　　**エ**　三善康信　　**オ**　和田義盛

問3　下線部**c**に関連する記述として，正しいものはどれか，1つ選べ。

ア　後鳥羽上皇は，幕府に対抗するため，新たに北面の武士を置いていた。

イ　北条政子は乱の直前に死去したが，かえって御家人は結束した。

ウ　仲恭天皇は退位させられ，後堀河天皇が即位した。

エ　主戦派であった順徳上皇は，土佐に流された。

オ　新補地頭には，田地1段につき5斗の加徴米が与えられた。

問4　空欄**1**に該当する人物は誰か，1人選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　後嵯峨　　**イ**　亀山　　**ウ**　後深草　　**エ**　後宇多　　**オ**　高倉

問5　下線部**d**に関連する記述として，誤っているものはどれか，1つ選べ。

ア　元の襲来に備えて，異国警固番役が九州の御家人に課された。

イ　『蒙古襲来絵詞』は，竹崎季長がみずからの活躍を描かせたものである。

ウ　御家人たちには，十分に恩賞が行き渡らなかった。

エ　2度の襲来とも，元軍には高麗の軍勢が加わっていた。

オ　襲来後も，幕府は全国の武士を動員する体制がつくれなかった。

問6　空欄2・3に該当する人名の組み合わせとして，正しいものはどれか，1つ選べ。

ア　安達泰盛・平頼綱　　**イ**　安達泰盛・北条貞時　　**ウ**　平頼綱・安達泰盛

エ　平頼綱・北条貞時　　**オ**　北条貞時・安達泰盛　　**カ**　北条貞時・平頼綱

問7　下線部eについての説明として，正しいものはどれか，1つ選べ。

ア　東国を中心に活動していた。

イ　名主層も含まれていた。

ウ　みずから「悪党」と名乗っていた。

エ　多くは単独行動をとっていた。

オ　荘園領主の命令で幕府に対抗した。

問8　下線部fについての説明として，正しいものはどれか，1つ選べ。

ア　持明院統から天皇となった。

イ　正中の変によって，隠岐に流された。

ウ　寺院勢力の協力を得るため，懐良親王を天台座主にした。

エ　建武の新政で，諸国には守護を置かなかった。

オ　権威を示すため，大内裏造営を計画した。

Ⅲ　次の文章を読み，問１～８に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。

近世の農村とひとくちに言っても，17世紀代(a)と18世紀後半の農村を比較すれば，さまざまな違いがある。ここでは，18世紀後半の農村に注目してみよう。

室町期より，いくつかの村が集まって自治的な惣村を組織したり（村連合），その代表を惣代と呼んだりすることはあったが，これとは別に，江戸期の幕領における行財政支配の補完的な役割を担うため，［ 1 ］所（陣屋）の所管地域全体（郡中）の業務（御用）を勤める村役人の代表が選出されるようになった。これを郡中惣代とよび，おもに宝暦から天明年間(b)に多く見られるようになった。幕領内に直接おかれた［ 1 ］所に常駐する役人の数や権限が限られているなかで，現地の慣行や実態をよく知る有力農民の存在を，支配機構のなかに取り込もうという動きであった。これらの惣代たちは，ときに［ 2 ］を開催し，郡中の必要経費を計算し各村への割り付けを行ったり，［ 1 ］所への諸嘆願をうち合わせたり，さらには罰則規定をともなう成文化された規則としての郡中議定を制定する例も見られるようになり，従来の村の範囲をこえた地域的な自治の進展ととらえることもできる。

一方，この時期には，村内の階層分化(c)を背景とする対立の深まりから，とくに村入用の支出内容や各家への割り付けについて，村人たちが村の運営，村役人の不正や特権の行使(d)をただそうとする［ 3 ］が頻繁に起きた。村人にとって，村入用の増加は自らの負担増加につながることになると同時に，その内容や負担の方法をめぐって納得できるような運用が必要だという考えの定着，すなわち村政の民主化への要求が進んだものと理解できる。このように［ 3 ］が頻発する中で，村入用の算用公開や，入札による村役人選出の動きが広がり，その村にとって重要な文書や記録を積極的に残し，次の村役人に引き継いでいくような慣行も生まれた。文書行政の時代が村にも到来した(e)のである。

問１　下線部aに発令されたⅠ～Ⅲを時期の古い順で並べたとき，正しい組み合わせはどれか，１つ選べ。

Ⅰ　田畑永代売買の禁令　　Ⅱ　分地制限令　　Ⅲ　諸宗寺院法度

ア　Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ　　**イ**　Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ　　**ウ**　Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
エ　Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ　　**オ**　Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ　　**カ**　Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問２　空欄１に該当する語句として，正しいものはどれか，１つ選べ。

ア　会　　**イ**　郡奉行　　**ウ**　関　　**エ**　評定　　**オ**　代官

問３　下線部bの時期の文化に該当する作品として，正しいものはどれか，１つ選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　『世間胸算用』　　**イ**　『紅白梅図屛風』　　**ウ**　『富嶽三十六景』
エ　『十便十宜図』　　**オ**　『偐紫田舎源氏』

問４　空欄２に該当する語句として，正しいものはどれか，１つ選べ。

ア　寄合　　**イ**　盆踊り　　**ウ**　講　　**エ**　入会　　**オ**　結

問５　下線部cに関連する記述として，正しいものはどれか，１つ選べ。

ア　困窮した百姓に金を貸し，質にとった土地を集めた町人は蔵元と呼ばれ，商品作物の生産流通の中心を担った。
イ　自分の土地や家を失った百姓は，小作人になるか，年季奉公・日傭稼ぎのために村を離れていった。
ウ　18世紀後半，幕府は質流れのかたちで田畑が売買されるのを禁じたため，各地で質地騒動が起こった。
エ　天災や飢饉で疲弊した農村の立て直しを図るため，松江藩の佐竹義和は徹底した勧農抑商策をとった。
オ　享保の改革では，江戸に流入していた没落農民の帰村・帰農を奨励する旧里帰農令が出された。

問６　空欄３に該当する語句として，正しいものはどれか，１つ選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　強訴　　**イ**　惣百姓一揆　　**ウ**　村方騒動　　**エ**　国訴　　**オ**　打ちこわし

問7　下線部 **d** に関する記述として，誤っているものはどれか，１つ選べ。

ア　村における重要なことがらは，本百姓や水呑百姓を含む全体の総意によって運営されていた。

イ　年貢や諸役を村全体の責任とする村請制があった。

ウ　村掟やその他の村の慣習・秩序に反すると，交際を断たれるなどの制裁があった。

エ　村の長は，関西で庄屋，関東で名主など，地方によって呼び方が異なった。

オ　年貢や諸役の割合負担に立ち会う百姓代は，村民の代表として村政を監視する立場にあった。

問8　下線部 **e** に関連し，庶民の教育や識字についての記述として，誤っているものはどれか，１つ選べ。

ア　庶民の教育施設の代表は手習所ともよばれた寺子屋で，町人や農民の子が読み・書き・そろばんを学んだ。

イ　藩営の庶民教育機関としては，岡山藩の藩主池田光政が創立した閑谷学校が有名である。

ウ　民営の学塾としては，大坂町人出資の古義堂が有名で，町人に朱子学や陽明学を教授した。

エ　庶民の収入に対し出版される草子などの価格が高かったため，都市部では多くの貸本屋が営業した。

オ　手習いの教科書として，南北朝期に成立したとされる『庭訓往来』などが広く用いられた。

Ⅳ　次の文章を読み，問１～10に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。

近代化政策を推進した明治政府は，教育の普及にも力を入れた。政府は1872年に学制(a)を公布し，全国各地で小学校の設置(b)を進めた。しかし，学制において示された学校設置の計画は，当時の国民生活の実情に合わなかったため，1879年の［ 1 ］によって改められた。また，この時期に政府は，日本初の近代的総合大学として東京大学(c)を創設した。当初，自由主義・功利主義(d)的な教育政策を進めていた政府は，その後，自由民権の風潮が社会的に広まるなかで，国家主義的な教育政策へと向かった。1890年には，政府の教育理念を示した教育に関する勅語（教育勅語）(e)を発布した。

大正期になると，都市部を中心に大衆文化が発達しはじめた(f)が，その背景のひとつには教育の普及があった。この時期には，義務教育が一層の普及をとげるとともに，中等・高等教育機関も増設された。また，世界的に民主主義の風潮や社会運動(g)が広がりを見せていたことなどを背景として，国家による教育統制や画一的な教育のありかたに批判的な新しい教育運動も現われた。

1930年代に入ると，国家主義の気運(h)が高まり，国民思想の教化がはかられた。これに対して，第２次世界大戦終結後，連合国軍最高司令官総司令部（ＧＨＱ）は，いわゆる五大改革のひとつとして，教育制度の改革(i)を進めた。

問１　明治政府が下線部ａを定めるにあたって主に範としたのはどの国か，１つ選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　アメリカ　　**イ**　イギリス　　**ウ**　オランダ　　**エ**　ドイツ　　**オ**　フランス

問２　下線部ｂに関連する記述として，誤っているものはどれか，１つ選べ。

ア　学制の序文にあたる「被仰出書」では，教育の機会均等の原則が示された。
イ　当時，小学校で用いられていた黒板などに掛けて使う教材は，「掛け図」とよばれた。
ウ　一部の地域では，小学校の廃止を求めた農民一揆がおこった。
エ　明治末期には，男女間の小学校就学率の格差はほぼ無くなった。
オ　1886年には，尋常・高等小学校各３年のうち，尋常小学校３年が義務教育となった。

問３　空欄１に該当する法令・布告はどれか，１つ選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　改正教育令　　**イ**　学事奨励に関する太政官布告　　**ウ**　学校令
エ　教育令　　**オ**　小学校令

問４　下線部ｃに関連して，Ⅰ～Ⅳを創設年の早い順で並べたとき，正しい組み合わせはどれか，１つ選べ。

Ⅰ　女子英学塾
Ⅱ　東京専門学校
Ⅲ　東京大学
Ⅳ　同志社英学校

ア　Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ→Ⅳ　　**イ**　Ⅲ→Ⅱ→Ⅳ→Ⅰ　　**ウ**　Ⅲ→Ⅳ→Ⅰ→Ⅱ
エ　Ⅲ→Ⅳ→Ⅱ→Ⅰ　　**オ**　Ⅳ→Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ　　**カ**　Ⅳ→Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問５　下線部ｄに関連して，以下に挙げた人物とその著作（翻訳書を含む）の組み合わせのうち，誤っているものはどれか，１つ選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　田口卯吉『日本開化小史』
イ　中江兆民『民約訳解』
ウ　中村正直『西国立志編』
エ　西周『自由之理』
オ　福沢諭吉『西洋事情』

問6　下線部eの原案を起草した人物は誰か，1人選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア　伊東巳代治　　**イ**　金子堅太郎　　**ウ**　津田真道　　**エ**　穂積八束　　**オ**　森有礼

問7　下線部fに関連する記述として，誤っているものはどれか，1つ選べ。

ア　白樺派の中心人物のひとりであった菊池寛は，総合雑誌『文藝春秋』を創刊した。

イ　ラジオ放送が始まり，その翌年には日本放送協会が設立された。

ウ　鈴木三重吉は，児童向け雑誌として『赤い鳥』を創刊した。

エ　大衆雑誌『キング』が創刊され，昭和初期には100万部以上の売り上げを誇った。

オ　郊外電車の発着駅に付属した百貨店が誕生した。

問8　下線部gに関連して，大正期の言論・思想や社会運動に関する記述として，正しいものはどれか，**2つ**選べ。

ア　キリスト教社会主義者の賀川豊彦らが，日本農民組合を設立した。

イ　『東洋経済新報』記者の石橋湛山が，小日本主義を唱え，植民地放棄を主張した。

ウ　東京帝国大学の学生が中心となり，吉野作造らの指導のもとで，黎明会を設立した。

エ　堺利彦らが，コミンテルンの指導のもとで，日本社会主義同盟を設立した。

オ　東京帝国大学教授の上杉慎吉が，天皇機関説を唱え，天皇主権説と対立した。

カ　歴史学者の久米邦武が，「神道は祭天の古俗」と論じて，神道家や国学者から非難された。

問9　下線部hに関連して，当時の言論・思想等に関する記述として，誤っているものはどれか，**2つ**選べ。

ア　日本共産党幹部の佐野学らが表明した転向声明を契機として，その後，共産党関係者の転向が続出した。

イ　東京帝国大学教授の大内兵衛は，発表した論説「国家の理想」が反戦思想と攻撃されたことを受けて，教授職を自発的に辞職した。

ウ　文部省は，国民思想教化のための基本的テキストとして『国体の本義』を発行した。

エ　広田弘毅内閣は，「挙国一致」や「尽忠報国」をスローガンとした国民精神総動員運動を開始した。

オ　火野葦平が自らの従軍体験を描いた『麦と兵隊』は，戦争記録文学のベストセラーとなった。

カ　石川達三の小説『生きてゐる兵隊』は，日本軍の残虐行為を描いているという理由により発売禁止になった。

問10　下線部iに関連する記述として，正しいものはどれか，1つ選べ。

ア　戦後，新しい教科書が刊行されるまでは，戦前の教科書がそのまま用いられた。

イ　新学制の発足に際して，新たに公民の科目が設けられた。

ウ　教育基本法と学校教育法は，同時に制定された。

エ　小学校用の教科書として，『あたらしい憲法のはなし』が刊行された。

オ　当初，任命制であった教育委員会は，後に公選制となった。

Ⅴ　次の**文章**および**史料Ａ～Ｄ**を読み，**問１～８**に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。なお，引用した史料は一部書き改めたところがある。

原始から近現代にいたる，日本の民衆の衣服や装いについて考えてみたい。

原始・古代における人々の装いに関しては，あまり手がかりが残されていない。それでも，大陸から訪れた使者が直接見聞したことをもとに記されたと考えられる**史料Ａ**（ 1 ）からは，当時の装身に関する風俗をうかがうことができる。史料には「木綿」と記されているが，この時期の日本列島で生産されていた布は，「苧」（からむし）や「麻」，「蚕桑」から生みだされる絹などであって，文字どおりの綿布はまだ用いられていなかった。

史料Ａ　男子は皆露紒（注１）し，木綿を以て頭に招り，其の衣は横幅にして，但結束して相連ね，略縫ふこと無し。婦人は被髪屈紒（注２）し，衣を作ること単被の如く，其の中央を穿ちて，頭を貫きて之を衣る。禾稲・紵麻を種え，蚕桑緝績して，細紵・縑綿を出す。

（注１）露紒：冠を被らずに髪を束ねること。　（注２）屈紒：髪を後ろに垂らして束ねること。

いわゆる木綿の実際の普及は，中世後期からと考えられているが，当初は<u>大陸との交易，とくに朝鮮から輸入されたもの</u>[a]が主であった。輸入の「唐木綿」に対し，16世紀に入ると，畿内や三河地方を中心に「日本木綿」の生産が本格化したことが知られている。苧や麻に比べて生産性が高く，耐久性・保温性に富み肌触りもよい綿布の原料として，綿花の栽培が西日本を中心に急速に広がったことは，日本の衣料の一大画期であった。近世に出された禁令である**史料Ｂ**からは，当時の江戸幕府が，すでに木綿を一般農民にふさわしい衣料として位置づけていたことがわかる。

史料Ｂ　定

一，百姓の着物の事，百姓分の者は布・木綿たるべし，但，名主其他百姓の女房は，紬（注３）の着物迄は苦しからず，其上の衣装を着候の者，曲事たるべき者也。

[b]<u>寛永</u>五辰年二月九日

（注３）紬：くず繭から手紡ぎした太い絹糸で織られた着物のこと。

下って近代に入ると，民衆の装い・衣服に再び画期が訪れた。明治期以降は，素材のみならず衣服のデザインや機能についても，西洋からの影響を大きく受けるようになったようすを，以下の**史料Ｃ・Ｄ**から読み取ることができる。

史料Ｃ　[c]<u>西洋人中にも日本風の衣服は一種の雅致自由あり迚之を悦び其変更を惜む者あれ共</u>，原来日本人中等以上の人が着る大袖衣は寝衣の種類にて懶惰の具なれば，（中略）日本人は西洋の筒袖を如何に見做すに拘らず之を取用するは国益なるべし，日本人の食料を改良し便利にして身体を保護するの衣服を着し健康に適する家屋に住し西洋人と結婚して其血統を混する，此四者は日本人身体の虚弱を療するの箇条なるべし，然れ共日本婦人をして装飾を改正せしむることは至難の事なり

史料Ｄ　妻にして品行賤劣，言語鄙俚，語句の締りなきは夫たる者の言行上大に品位を墜すものなれば，能く心を留むべきなり。

夫外に在るときは其無事ならんことを心に祈念し，夫其家に帰るを見ては笑顔を以て迎接し能く其心を慰むべし。又常に容儀を脩め衣服は奇麗なる洋布製のものを用ふべし。夫外に出るときは，其夫をして己れの家を憶ひ速かに帰らしむるやう之を引付る手段を考がへ，居室を綺麗にして之に入らしむべし。

史料Ｃは，1885年の新聞記事から引用したものである。この記事では，日本人の「虚弱」な身体を改善するために，食や住居とならんで衣服を西洋風に改める必要があると主張されている。しかし，史料の記述からうかがうことができるように，とりわけ女性の間では，装い・衣服の西洋化が急速に進んだわけではなかった。一方，**史料Ｄ**は，[d]<u>欧化主義に対抗</u>して1887年に創刊された雑誌から引用したものである。国粋主義・国家主義的風潮が強まるなかにおいても，「良妻賢母」たる女性には「洋布製」の衣服の着用が求められていたことを，史料から読み取ることができよう。

問１　空欄１に該当する中国の史書はどれか，１つ選べ。もし該当するものがなければ，**カ**をマークせよ。

ア『漢書』地理志　**イ**『隋書』倭国伝　**ウ**『後漢書』東夷伝

エ『魏書』東夷伝　**オ**『宋書』倭国伝

問２　下線部ａに関連して，明・朝鮮・琉球から室町時代に輸入された主な品として誤っているものはどれか，**２つ**選べ。

ア　生糸　**イ**　刀剣　**ウ**　永楽通宝　**エ**　大蔵経　**オ**　蘇木　**カ**　銅

問3　**史料A・B**に記された内容や，原始から近世の装い・衣服の記述として，誤っているものはどれか，１つ選べ。

ア　弥生時代には大陸から機織りの技術が伝わり，繊維に撚りをかけて糸を紡ぐ紡錘車が用いられた。

イ　古墳時代の男性は，髪を中央から左右に分けて耳元で大きく輪のようにする，美豆良に結っていた。

ウ　平安時代の貴族の女性や女官たちの正装は，数枚の袿のうえに唐衣などを重ねて着用し，小袖と称された。

エ　室町時代には，人の目をひくような華美な風俗やふるまいが新興武士たちの間ではやり，ばさらと呼ばれた。

オ　江戸時代の農民は，村の上層の者の衣服であっても，絹織物は紬までに制限されていた。

問4　下線部**b**の年号中に出された武家諸法度において初めて記された条文として，正しいものはどれか，１つ選べ。

ア　文武忠孝を励し，礼儀を正すべき事。

イ　諸国の居城修補を為すと雖も，必ず言上すべし，況んや新儀の構営は堅く停止せしむる事。

ウ　殉死の儀，いよいよ制禁せしむる事。

エ　文武弓馬の道，専ら相嗜むべき事。

オ　五百石以上の船，停止の事。

問5　下線部**c**に関連して，明治期に日本を訪れた西洋人についての記述として，誤っているものはどれか，１つ選べ。

ア　イタリア人のキヨソネは，大蔵省紙幣寮で有価証券類の印刷原版を作成した。

イ　ドイツ人のナウマンは，日本各地で地質調査に従事し，フォッサマグナの存在を指摘した。

ウ　大森貝塚を発見したアメリカ人のモースは，自著『日本その日その日』を通じて海外に日本文化を広めた。

エ　アメリカ人のフェノロサは，岡倉天心らとともに日本美術院を創設した。

オ　ドイツ人医師のベルツが記した日記は，明治期を知る上での貴重な史料である。

問6　**史料C**に見る欧化主義や条約改正をめぐるⅠ～Ⅴを古い順で並べたとき，正しい組み合わせはどれか，１つ選べ。

Ⅰ　井上馨が列国代表を集めて，条約改正のための予備会議を開催した。

Ⅱ　青木周蔵が，大津事件により外相を辞任した。

Ⅲ　大隈重信が，玄洋社の一青年により負傷させられた。

Ⅳ　条約改正会議において，日本国内を外国人に開放する「内地雑居」の提案がなされた。

Ⅴ　鹿鳴館が竣工した。

ア　Ⅰ→Ⅴ→Ⅱ→Ⅳ→Ⅲ　　**イ**　Ⅴ→Ⅰ→Ⅱ→Ⅳ→Ⅲ　　**ウ**　Ⅰ→Ⅴ→Ⅲ→Ⅱ→Ⅳ

エ　Ⅴ→Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ→Ⅳ　　**オ**　Ⅰ→Ⅴ→Ⅳ→Ⅲ→Ⅱ　　**カ**　Ⅴ→Ⅰ→Ⅳ→Ⅲ→Ⅱ

問7　下線部**d**に関連する記述として，誤っているものはどれか，**２つ**選べ。

ア　国粋主義を唱えた三宅雪嶺らは，雑誌『日本人』を創刊した。

イ　国民主義を唱えた陸羯南らは，新聞『日本』を創刊した。

ウ　日本主義を唱えた志賀重昂らは，雑誌『国民之友』を創刊した。

エ　徳富蘇峰は，国粋主義に対抗して平民主義を唱えた。

オ　島地黙雷は，国粋主義の立場から神道国教化に賛成した。

カ　加藤弘之は，著書『人権新説』において国権論を主張した。

問8　**史料C・D**に記された内容に関連した記述として，正しいものはどれか，**２つ**選べ。

ア　散髪令の布告後，都市部の男性を中心に束髪という髪型が広まった。

イ　軍服として洋服を最初に採用したのは，江戸幕府であった。

ウ　1890年に公布された民法では，男女間の不平等を内包する家父長的な家制度や戸主権が重視された。

エ　大正期に入ると女性の社会進出が進み，バスガールや電話交換手などの職につく女性は「職業婦人」と呼ばれた。

オ　日中戦争が長引くなか服装の統制も進み，男女ともにカーキ色の洋服である国民服が制定された。

カ　第２次世界大戦中には，衣料に対して供出制が実施された。

〔以　下　余　白〕